

## ファブリカ 就労継続支援 B 型事業所

平成21年開所。利用者の適性や目標に応じて、就労の支援をしています。  
併設のベーカリーが人気です（東3の1 ☎74・3270）

職員の方にお話を聞きました

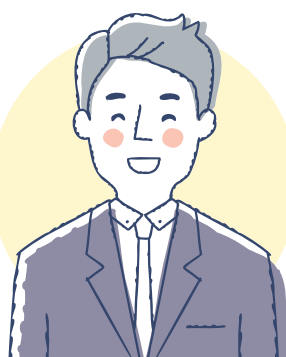
## 望む生活に合った就労の 第一歩

就労継続支援 B 型事業所の利用者さんは、元々障がいがある方だけではありません。不測の事態で心身にダメージを受けたり、心の病気などですぐには仕事復帰できない状況は、どんな人でもなる可能性がありますよね。障がいがあっても一般企業で働くことが難しい状況でも就労の第一歩を踏み出したい、そんな時に幅広く就労の入口になるのが、就労継続支援 B 型事業所なんです。仕事の支援だけでなく、朝起きて、通って、1日を過ごせる場所であるという役割も重要と考えています。

当所ではパン作りや給食作り、縫製、木工、市指定



管理者  
佐野雄亮さん



ごみ袋の封入のほか様々な作業を用意しています。自分の居場所がほしい、収入を求めて一般就労を目指したいなど様々なニーズがあり、支援は毎日が試行錯誤の連続です。自分に合った仕事内容や働き方を見つけることで、高い集中力を発揮する方も多く、木工やデザインではプロ並みの方もいらっしゃいます。仕事への意識や気配りには、教わることが多いですね。

仲間として一緒に喜んで考えながら「人に認められた」「何かの役に立った」と利用者さんに感じてもらうことが、私たちのやりがいです。



働いている  
私の声

実際に利用している方にお話を聞きました

## 人との交流や仕事を通して、自分の可能性が広がるのを感じています

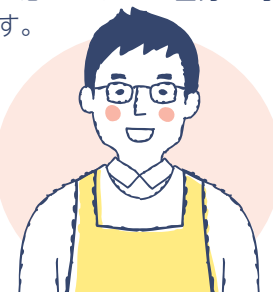
ファブリカでは主にパン作りと縫製など、今までに経験のない仕事をしています。パンは思い通りの形に成形するのが難しく、なかなか納得するものがないのですが、職員さんは「小林さんは細かい仕事が上手で正確なので、ついお任せすることが多いです」と言ってくれています。

事業所に通い始めた頃は、通所するのが嫌なときもありました。でも通っていると、仕事はもちろん、誰かとしゃべることだけでも大切で、やっぱり人は人と関わっていないとだめだと感じますね。ここは

職員や利用者の皆さんと言いたいことを言い合って、交流しながら仕事のやりがいを感じられる、自分の可能性が広がる場所だと思います。

最初から無理すると続かないので、少しずつやってみるのがいいんじゃないでしょうか。

ファブリカで働いている  
小林さん



## 企業の皆さまへ

## 障がいのある方の活躍を 応援しませんか？

市内の就労支援事業所では、事業所で用意した作業だけでなく、箱折り、袋詰めなどの軽作業や、農作業や野菜加工（皮むき、カットなど）、清掃業務ほか、多数の業務を企業等から受託して、様々な製品の製造やサービスを提供しているところが数多く存在します。



## 業務提携先として、事業所との連携を 検討されてみてはいかがでしょうか

対応が可能な事業所と業務を市HPで紹介しています。また、掲載されていない業務でも、対応可能な場合があります。まずは、障害福祉課までお気軽にご相談ください。

障がいのある方の雇用促進と地域経済の活性化に、ぜひご協力ください。

【詳細】障害福祉課 ☎25・6476



自分らしく働くために

# 障がい者の 就労支援

あなたの一歩を応援

障がい者の就労支援とは、障がい者が自分の能力や適性に応じて、希望する仕事に就き、社会の一員として自分らしく活躍できるように支援することで、自立と社会参加の促進を目指すものです。国や道、市で様々な取り組みがありますが、今回は障害者総合支援法における就労系障害福祉サービスを中心にご紹介します。

【詳細】障害福祉課 ☎25・6476



## 障害者総合支援法って？

障がいの有無にかかわらず、人格と個性を尊重し安心して暮らすことができる地域社会の実現を目的としています。障がいのある方の日常生活と社会生活への様々な支援に向けて、障害福祉サービスに係る給付、地域生活支援やその他の支援を総合的に行うための内容が定められています。平成18年4月に施行された障害者自立支援法を改正する形で、平成25年4月に「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」として施行され、現在に至っています。



## 障がい者の就労支援にはどんな制度があるの？

障害者総合支援法における就労系障害福祉サービスには、次の4種類があります。

1

### 就労移行支援 事業所

一般企業等への就労を目指して、職業訓練や職場体験の機会の提供、意向や適性に合った就労への支援、就職後の定着のための支援などを行います。利用期間は2年が基本となっています。市内には4か所あります

2

### 就労継続支援 A 型事業所

一般企業等で就労することが困難な65歳未満の障がい者を対象に、雇用や適性に合った就労および生産活動の機会を提供し、知識および能力の向上のために必要な訓練等の支援を行います。市内には7か所あります

3

### 就労継続支援 B 型事業所

一般企業等で就労することが困難な障がい者を対象に、雇用契約によらず、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練等の支援を行います。市内には70か所あります

4

### 就労定着支援 事業所

就労移行支援や就労継続支援などを利用して一般就労に移行した方を対象に、就労が続くよう、企業や各種関係機関等との連絡調整や指導・助言等の支援を実施します。利用期間は最長で3年。市内には1か所あります

事業所数は令和6年12月1日現在



## キャリアエスコート 就労移行支援事業所 就労定着支援事業所

平成26年開所。一般企業への就職を目指す方を対象とした就労移行支援と、一般就労に移行後の職場定着を目的とした就労定着支援を行っています  
(旭町2の7 ☎74・3480)

職員の方に  
お話を聞き  
ました

### 適性に合った仕事を 長く続けられるように

当事業所は、就職後にも必要なビジネスマナーやコミュニケーショントレーニングなど、様々なプログラムを中心に取り組むことに特化しているのが特徴です。プログラムはパソコン操作や求人票の見方、作業トレーニング、グループワークなど多岐にわたります。また、仕事を続けるには健康管理や余暇の充実なども大事な要素です。座学だけでなく働くための体力を養うプログラムも組み込んでいます。

毎年15名前後の就職者を送り出していますが、今後はさらに就職後の定着率をより高くしていくことを

管理者  
ふかざわ ゆうき  
深澤湧希さん



目指しており、そのために令和4年から就労定着支援事業を開始し、職場訪問や相談対応等の支援を行っています。平成26年の開所以来160名以上就職していただいています。企業様と就職者のミスマッチを減らすために、皆さんの特性や適性を深く知った上で企業様に理解をいただき、さらにはご家族の方とも連携することで、安心して長く働くための支援を行っています。

体制はまだ整えられていませんが、今後は視覚・聴覚障がいの方の就職支援をしていくため、旭川市の手話講座を活用して学びを深めているところです。

利用している  
私の声

／実際に利用している方にお話を聞きました／

### プログラムに参加するなかで、接客の道に興味がありました

就職活動に生かせるいろいろなプログラムがあって、例えばグループワークでは高校とは違って目上の方と話すことが多いんです。通って半年ですが、おかげで他の人との適切な距離感が身についたのかな、と感じています。

僕は今まで、困った時に「これは相談していいものか」と考えて悩んでしまい、結局上手くいかないことがありました。でも支援員さんは「家庭の悩みも相談してくれていいんだよ」と言ってくれて、ささいな悩みも相談できるので、心の負担が少しずつ減ってい

きました。同時に自分から伝えることの大切さも知ることができたので、コミュニケーション力が伸びたと感じています。職場見学で接客業を体験して、自分に向いているかを確認してみたいです。

キャリアエスコートを  
利用している  
ごうだ みつき  
合田光輝さん



### 相談窓口は？

#### 就労支援事業所などの 障害福祉サービスを利用したいとき

障害福祉課で事業所の利用に係る支給決定を受けた上で、利用を希望する事業所に直接申込みをします。

どのような事業所を利用したらよいか決めかねるときは、お住まいの地域ごとに市内に計4か所ある障がい者の総合的な相談支援窓口で相談することもできます。

障害福祉サービス  
の事業所一覧



障がい者の  
総合的な相談支援  
窓口の連絡先一覧



【詳細】障害福祉課☎25・9854

#### 一般企業などへの就労に関して 相談したり、支援を受けたいとき

例えば次のような機関があります

- 上川中南部障害者就業・生活支援センターきたのまち (宮前1の3 おびった内 ☎38・1001)  
就職や職場への定着など就業面での支援と併せて就業に伴う生活面での支援を必要とする障がい者の方に、各関係機関と連携を取りながら、職業生活を送る上で必要な支援を行います。

- ハローワーク旭川 旭川公共職業安定所 (春光町 ☎51・0176)

就職を希望する障がい者の方に、職業相談を行った上で希望に沿った職業紹介を行います。

